

羽田空港での衛星通信サービス「Starlink Business」設置について ～非常時に備えた通信インフラの強化に向けて試験運用を開始～

空港施設株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：田村 滋朗）は、衛星ブロードバンドインターネットサービス「Starlink Business（以下、Starlink）」を羽田空港内における通信インフラの強化を目的として設置し、本格運用に向け試験運用を開始しましたので、お知らせいたします。

近年、自然災害や通信障害の発生リスクが高まる中、空港においても非常時に備えた通信環境の強化が求められています。Starlink は低軌道衛星を活用した通信サービスであり、地上インフラの影響を受けにくい通信手段として、災害時のバックアップ回線としての活用が期待されています。災害や光ケーブルの遮断などにより通信障害が発生した場合でも、Starlink の衛星通信を活用することでデータ通信環境を確保し、災害時・非常時においても空港運営の継続性確保に貢献いたします。



本取り組みは、災害時・非常時においても通信手段を確保することによる事業継続性（BCP）の向上を目的としたものであり、従来の光ケーブルに加え、衛星通信を組み合わせることで、通信手段の冗長性を高める効果が期待されます。また、本件は国内の空港においても事例の少ない、衛星通信を活用した先進的な取り組みです。

当社は中長期経営計画における「重点施策 I：羽田空港内事業の更なる強化」の一環として、共用通信事業の拡充に取り組んでおります。本取り組みを通して空港インフラを支える社会的役割を果たすとともに、更なる事業展開につなげることで、持続的な企業価値向上を目指してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社経営企画部 広報・IR 担当
電話：03-3747-0953（9：00～17：00）

※土日祝および当社休業日を除く